

confinement art

- 自粛 創造の45日 -

by Kiichiro Ogawa



緊急事態宣言が発令された4月7日から、解除になった5月21日の45日間、毎日一作品を描き続けた。TVはネガティブなニュースばかり、SNSでは国の政策への批判や、他人の責任にしたがる話題ばかり。ネガティブなエネルギーはすぐに浸透する。だから人と関わることを断ち切って、全て自分と向き合った。毎日の生活にいかにクリエイティビティが必要かを感じる。自粛状態の中、クリエイションが体内を駆け巡り、とても充実した楽しい時間となった。他人や社会との関係性を価値基準とする相対的幸福感を一切排除する事ができ、非常に健全な精神状態を保つ事ができた。自分と向き合う事で、絶対的幸福感が何かをはっきりと感じ取る事ができた。



1. #28 I painted on a door of my atelier / 2. #21 Garbo / 3. #32 so happy to take me out in LV / 4. #35 hate ignorant / 5. #30 but after the gig / 6. #02 Mode eats itself

2020
10/20 tue - 11/8 sun

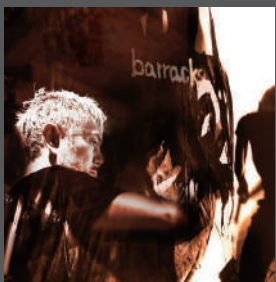
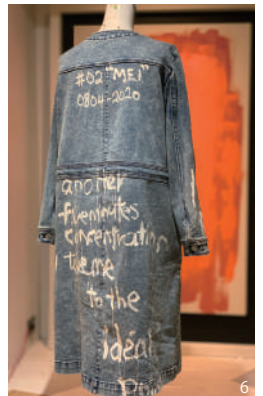
※新型コロナウイルスの影響で変更場合があります

会場 / 神戸ファッション美術館 エントランスホール

開館時間 / 10:00 - 18:00

休館日 / 月曜日

共催 / JACKIE&PARTNERS 合同会社、神戸ファッション美術館



小川 貴一郎 / Kiichiro Ogawa

6歳の頃、パンク・ロッカーが黒のライダースジャケットに骸骨を描いている姿に強烈な影響を受ける。子供が着るライダースジャケットがなかったので、デニムジャケットに漂白剤で骸骨を描いたことをきっかけに絵を描き始める。20年以上建築の世界に従事した後、アーティストとして独立。現在は、舞台衣装、衣服、バッグ、家具、建物、キャンパス等に描く。絵の具を使わずペンキを用いるのが特徴。カミソリのようにはりつめた空気の中で、作品に触れずに瞬時に描きあげる様子から、その姿は「空気に描く」と表現される。海外での活動も多く、中でも FENDIとのコラボレーションアーティストとして、世界の5人に選ばれ、2018年のデザインマイアミで世界でたったひとつの PEEKABOOバッグを発表したことが話題となる。作品そのものよりも、その周辺に起こる現象が結果として作品となるアーティスト。生きること自体がアートであり、誰もがアーティストであり、人生を謳歌することの素晴らしさを一人でも多くの人に伝えたいと日々考えている。 <http://barracks.ooo>

K 神戸ファッション美術館
KOBE FASHION MUSEUM

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2-9-1
TEL: 078-858-0050 FAX: 078-858-0058
<https://www.fashionmuseum.or.jp/>

JACKIE & PARTNERS
LLC

〒658-0047 神戸市東灘区御影3-2-11
Email: info@jackieandpartners.com
<https://jackieandpartners.com/>